

向上している。幼児も成長している。

しかし幼児の身辺は必ずしも、幸いではない。

マスコミは、よしにあしに迫っている。

車輪はつねに生命をねらっているかとさえ、思われる。

フレibelがいたあのガーデンで、幼児自らの神秘を育み、母

親とともに、幼児の導きに、正しさを得るなら、この上もない教

幼稚園創立90周年の年にあたって

昔の幼稚園の思い出

大正三年四月、弟が附属幼稚園に、はいると同時に、私が専攻科三年を終って「幼稚園の先生になる道は？」と倉橋先生におたずねしたところ、「この学校の中に、そういうコースがある」と指示していただいた。そして早速手続きをしたのが「保育実習科」であった。其年の入学者は十一名、病気の為翌年まで残られたさん以外は、その年の七月十日「所定の学科を履習せり」ということで、たちまち「幼稚園」という現場に送り出されてしまい、全く文字通り無我夢中であった。

当時のお茶の水幼稚園々舎は、今の文京区、本郷通りに面した

育であろう。

九十年を経た今日、幼児教育の様相も、社会の情勢、この道の研究により、まことに大きな進歩をとげたと思う。そして大衆化されつつある幼稚園、近代化されて行かねばならぬ親の協力、フレibel教育の近代化など、私たちは、しんげんに考え実践して、今後の道を打たねばならぬと思う。(熊本県 ゆたか幼稚園)

草野京子

門をはいって右、東に向いた玄関入口には数段の石段があり、登ると、東西に長い廊下、つきあたりに、丁字形に広い遊び室、左側(南)は保育室、入口に近いのから三の組、二の組、一の組、右側は、入口から職員室、別棟の二部保育室に行く廊下、手洗、洗面所、別棟の小使室から、木造の二部の保育室は天井はひくいが、明るく陽あたりが良かった。一部の方は、「一の組」「五才児二五名ぐらい」、「二の組」「四才児二五名ぐらい」、「三の組」「三才児一八名ぐらいで、二部は年令でわけず、五才児も三才児も兄弟のように一つ机をかこみ、椅子の高さに差がついていたように思

う。

一部の年長組の机は長方形で椅子も普通の形であったが、三才児の三の組のは、組み合わせると円形になり、はなせば扇型の四角になる。色も明るいし、その頃としては最新の物であったらしい。倉橋先生の御考案ときいた。その頃物置に、たてよこに線を描いた机がつんであった。「何かしら」と気にもとめないでいたが、後で思えば、フレイベルの恩物を、フレイベル式に使った頃の物であったらしい。

その頃の幼児たちは果物かごにバラバラにもり上っている木片（積木）を自由に思い思いに積みあげたり、長い線路を協力してつなぎ、いつの代にも男の子の興味を中心になる汽車や電車（積木の）を走らせていた。

保育時間は、九時はじめ、一時半頃終り、それでも、受持の先生は八時前に毎朝みえていた。学生の私たちはその前に楽器を練習しようとして校門のあくのを待ったこともあった。

先生方は保育の予定と実際を週録というのに記録された。それには、整容、会集、談話（おはなし）、観察、遊び、唱歌、摺紙（おりがみ）、豆細工、粘土などあって、整容、会集は毎朝、その他は曜日によってさまざま、談話は庭の木影でもした。整容は保育室で毎朝登園した幼児が「先生おはようございます」と挨拶をすると、家から着て来たエプロンを脱いで、バスケット（お弁当を入れる）に入れて来たエプロンと取りかえる。帰る時はこの反

対。形も色もそれぞれだから間違ふことはない。この時年長組はボタンのほめ、はずしを友だち同志でする。当時モンテッソーリ女史の特殊な教具による感覚練習が我國でも研究されていたが、それを幼児の生活の中で実行させる為と私たちは教えられた。その時小さい手の指先にも注意して、あんまり伸びてる爪はきり、受持の先生は手の熱いことにも留意しておられた。鼻汁をかんだり、ゆるんでいる靴のひもをしめたり。次には、会集、一部の幼児全部、遊戯室で、だ円形にならび当番の先生の司会で、おはよの歌、桃太郎さんのお供、おじぎ遊びなどをする。終はスキップでのびのびと広い室をまわって各組室に分れる。

運動場は園舎の南側で広く、木立は中央には無かった。西の方に小さい丘（おやまと呼んだ）がありその下に、たたきの池があつて金魚も亀もいた。この池の水換えを、よく先生が、たすきがけで裾をからげてしておられた姿を思い出す。入園当初は、どこの園でも、いつの時代でも泣く子が多い。私の弟も、ごたぶんにもれず大声で泣きつづけたので、その頃の主事安井哲子先生が、手をひいて池や築山のあたりを歩いておられたことを思い出す。ブランコ以外には運動具は無く、広々とした草地は幼児の足で存分走りまわれるし、特に夏休み後は雑草が子どもの背丈より高くしげって、バッタはどぶし、幼児たちにとっては、この上ない楽しい庭であつたらしい。学生としての私は知らないが幼い弟の語るので想像された。

（国立音大附属幼稚園）